

ANYYYS_D 版、読込用検査結果データファイル（CSVファイル：RSBase形式）

読込用データファイル（CSVファイル）

1. CSVファイルとは、各値をカンマ(,)で区切って、1レコードを1行で表したテキスト形式のファイルです。
2. 各項目は、ダブルクォーテーション(“)で囲み、項目間はカンマ(,)で区切ります。
1行が1レコードに対応します。
3. レコードレイアウトの見方
 - ・属性欄の記号はそれぞれ、X=英数字・カナ[1バイト]、9=数字[1バイト]、N=漢字[2バイト]
 - ・桁数は各属性の文字数です。

4. 項目説明

項目	項目名称	属性	桁数	説明
1	検査日	X	8-10	YYYY/MM/DD または YYYYMMDD
2	依頼者 KEY	9	10	検査依頼番号（検査会社側の識別キー）「必須」
3	カルテ ID	9	8	
4	氏名カナ	X	任意	
5	性別	X	1	M or F「必須」
6	検査コード	9	4	センターの検査コード（JLAC10 17ケタコード推奨）
7	検査名	XorN	任意	センターの検査名
8	異常値情報	X	任意	“”:なし、異常上=「H」、異常下=「L」
9	正常値下限	XorN	任意	
10	正常値上限	XorN	任意	
11	透析前後	X	任意	“”:なし、1:透析前、2:透析後
12	検査値	XorN	任意	
13	単位	XorN	任意	

5. ファイル名の設定

任意

例：結果ファイルの出力が任意となり、結果ファイルの上書きを防ぐ為、以下のファイル名を使用します。

「YYYYMMDDHHMMSS.TXT」（YYYYMMDDHHMMSS は結果ファイル出力日時）

データ交換方法

各検査会社提供の方法にて結果ファイルの交換を行う。

例1) HTTP(S)またはFTP(S)ユーザーアクセスによる、ユーザーのファイルダウンロード方式

例2) ユーザー指定メールアドレスへのメールによるファイル提供

また、セキュリティ担保された共有ディレクトリなどを使った、オーダーおよびファイル交換などは、別途個別打合せが必要な場合もあります。